

「2024年度 日本の持続可能な酪農研究会」開催のご案内

2024年度 日本の持続可能な酪農研究会 ～海外の事例に学び今後の取り組みを探る～

開催日時: 2025年2月27日(木) 10:30 - 19:00

開催形式: 対面及びウェブ配信

開催場所: (対面) アルカディア市ヶ谷(私学会館)
(ウェブ) Zoom

後日、一定期間のオンデマンド配信(講演会及び討論会)実施

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、平素から当法人の事業運営につきまして、格別のご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度Jミルクでは、2024年3月に開催した「2023年度日本の持続可能な酪農研究会」に引き続き、酪農生産者、酪農関連組織・企業の酪農担当部門の方々を対象として、日本の酪農生産現場の持続可能性について関係者が共に考える場として「2024年度日本の持続可能な酪農研究会」を下記の通り開催することと致しました。

本研究会では、日本の酪農の持続可能性に関する5名の専門家に、本年10月にフランス・パリにて開催された国際酪農連盟(IDF)ワールドデーリーサミット(WDS)、及び、6月(帯広(日本))と9月(セロツク(ポーランド))に開催された国際酪農比較ネットワーク(IFCN)カンファレンスにおける酪農の持続可能性に関する情報や事例のご紹介を交えてご講演いただきます。また、パリサミットにご参加いただいた酪農家様から、IDF酪農家円卓会議における酪農場訪問と酪農家の討論についてご紹介もいただきます。その後、これら登壇者と参加者の皆様(会場、Web)での討論会を通じて、日本の持続可能な酪農について共に考え理解を深めていただくことで、その推進の一助とすることを目的としています。

講演会及び討論会の内容については、Zoomによるウェビナー配信のほか、後日の録画オンデマンド配信も実施致します。

大変お忙しい時期とは存じますが、酪農生産者の皆様をはじめ、日本の酪農に従事される皆様に多くのご参加をいただけますよう、お願い申し上げます。

記

日時: 2025年2月27日(木) 10:30 - 19:00 (受付開始: 10:10)

講演会 10:40 - 14:20 * (昼食: 12:30-13:20)

討論会 14:40 - 16:40 *

交流会 17:30 - 19:00

* zoom ウェビナーによるオンライン参加も可能です。

* 後日、講演会及び討論会のオンデマンド配信実施

場所：会場 アルカディア市ヶ谷（私学会館）（JR/地下鉄 市ヶ谷駅より徒歩2分）
東京都千代田区九段北 4-2-25 （<https://www.arcadia-jp.org/access/>）

講演会・討論会 富士（西）（3階）

交流会（懇親会） 富士（東）（3階）

ウェブ Zoom（オンライン参加者には Zoom URL をメールにて通知いたします）

参加対象者：酪農生産者、酪農関連組織・企業の酪農担当者、行政関係者、メディア等

研究会プログラム：別紙のとおり

参加申込：

- ① 申し込み方法（会場出席、オンライン出席、後日公開オンデマンド配信のみ視聴）
下記 URL もしくは QR コードからお申込みください。

後日事務局よりご連絡いたします。

<Google フォーム>

<https://forms.gle/MKPRPZMK4XydmziVA>

<QR コード> 右記



※上記の方法をご利用できない場合は、別添の参加申込書（Word）にご記入の上、
メールに添付してお申込みください。宛先：e-okajima@j-milk.jp（国際G 岡島江里）

*会場の座席数には限りがありますので、座席数を超えた申し込みがあった場合は、オンラインでのご参加を案内させていただくこともありますので、予めご了承の程よろしく
お願い申し上げます。

- ② 申し込み期日：2025年2月10日（月）
③ 参加費：無料（会場までの交通費は各自ご負担願います。）

オンデマンド配信の視聴：会場出席、オンライン出席、オンデマンド配信のみ、の全てのご参加
方法の方に、後日メールにて視聴のための URL をお知らせ致します。

**【お問合せ先】一般社団法人 Jミルク
国際グループ**

東京都千代田区神田駿河台 2-1-20 御茶の水安田ビル 5F

TEL：03-5577-7495 FAX：03-5577-3236

【研究会全体】菅沼 修 MAIL：idfjapan@j-milk.jp

【お申込み担当】岡島 江里 MAIL：e-okajima@j-milk.jp

（以上）